

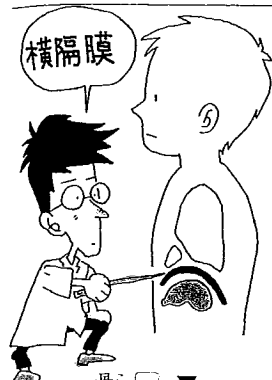
膜

マク

14画 月 肝 肺 脂 膜 膜

なりたち

物を囲ったり隔てたりする幕の意味の莫と、肉体の意味の月(にくづき)との会意形声字で、臓器を包んだり隔てたりする薄い器官を表した字。腹膜、助膜(き)、横膜、鼓膜など。



▼生物の体内の器官を包んだり隔てたりする薄い器官。
腹膜：①腹の中にあつて、内臓を包んでいる薄い膜。②「腹膜炎」の略。腹膜が炎症を起す病気。
横隔膜：腹と胸の中間にあつて、呼吸を助ける膜。
鼓膜：耳の穴の奥にあつて、空気の影響に伴つて振動し音を伝える膜。
網膜：目の中にあつて、水晶体を通つた光がこゝで像を結ぶ膜。
皮膜：①皮と膜。ほんの少しだけ違うものたどえ。②皮のような膜。
▼物の表面を覆う皮。
よみかた 膜質・角膜・結膜・骨膜・粘膜・被膜

鼓膜

膜

漠

バク

13画 一 沙 浩 漠 漠 漠

なりたち

無いと意味の莫(む)と、シ(さんずい)との会意形声字で、水が少ないか、または、全く水が無い砂原(沙漠)を表した字。転じて、広々として果てがない意味。



▼広く果てしない砂原。
沙漠：雨が少なくて植物が育たず、砂や石ばかりの広い土地。
例 沙漠地帯
▼広々として果てがない。
広漠：広々として果てしない様子。
用例 広漠たる荒野。
漠漠：①広漠と同じ意味。②取り留めが無い様子。
▼取り留めが無い。はつきりしない。
漠然：取り留めがなく、はつきりしない様子。
用例 漠然とした説明。
よみかた 寂漠

層

ソウ

14画 尸 尸 屈 屈 層

なりたち

旧字体は層。屋根の意味の尸(しかばね)と、積み重ねる意味の曾(積み重ねた蒸し器の形)との会意形声字。屋根が何重にも積み重ねた高殿を表した字。高層建築の意味から転じて、「重なり、重ね」の意味に用いられる。



いみじゆく

▼重なり。重なる。
層雲：重なりあつた雲。
高層：①階を高く重ねること。②高層建築。③上空の高い所。例 高層雲
階層：①階の重なり。②社会を構成する色々なグループの重なり。
地層：岩石や土砂や化石などの積み重ね。
上層：積み重ねたものの上の方。また、上の階級。
例 上層階級

▼階層。
中堅層：その社会で中心となつて大切な役割を果たしているグループ。
▼地層。
断層：①地層が切れて食い違つてゐる所。②物事のずれや食い違いのたとえ。

よみかた 下層・年齢層

僧

ソウ

13画 亻 佺 佺 僧 僧

なりたち

旧字体は僧。梵語(ゴ)の「サンガ」を仮借(か)音(おん)訳した「曾加(そうか)」に人を加えて「僧伽」としたものの略語。仏人と曾との形声字である。仏門に入った人、という意味の字。



いみじゆく

▼仏門に入った人。僧。
尼僧：女性の僧。尼。
高僧：①高い悟りに達した僧。②位の高い僧。
名僧：知徳のすぐれた高僧。
例 名僧知識
老僧：年老いた僧。
僧兵：僧で兵士を兼ねる者。
僧俗：僧と俗人。仏門に入つた者と俗世間で暮らしている者。

僧衣(そうい)：僧の着る衣服。
僧院：①僧の住む所。寺院。
②キリスト教の修道院。
仏法僧：①仏教で大切にすることのもの、仏(ほとけ)と法(仏の教え)と僧。
②鳥の名。鳴き声にちなむ。

よみかた 僧位・僧正・僧職・僧籍・僧坊・僧房・僧門・僧徒・僧堂・小僧・虚無僧・禅僧

層